

令和3年度（一社）春日市体育協会 事業報告

趣 旨

春日市スポーツ振興基本計画の基本理念である『スポーツによる健康・感動・絆づくり』のもと、春日市及び春日市教育委員会と連携し、加盟団体の組織充実・強化を図り、スポーツを活かすことにより、心身の健全発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、また、人と人との交流及び地域と地域の交流により地域の一体感や活力を醸成し、市民が幸福で豊かな生活を営むスポーツのまちを目指し、次のような事業を計画したが、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及びワクチン接種のため、施設の使用制限などもあり日常活動や大会など中止せざるを得ない事業が多くなった。

事業の実績

I 競技スポーツ振興事業

1 県民スポーツ大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 全国大会等出場助成

本年度該当なし

II 生涯スポーツ普及振興事業

1 第50回春日市水泳大会

6月13日開催予定の水泳大会は、規模を縮小し記録会として開催しようとしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2 スポーツフェスタ

① 温水プールリニューアルオープン記念式典及び講演会（6月5日）

記念式典には約50名の参加、講演会（講師松田丈志氏オリンピックメダリスト）には約80名参加があり、「泳ぎの推進効率を上げるために」のテーマで具体的な指導も行われた。

② ラグビーフェスティバル2021（8月29日）

新型コロナの緊急事態宣言中、オンライン講演会（ゲスト日本代表 流大選手、姫野和樹選手）として開催された。参加者（約300名）には好評であった。

③ カローリング大会（10月31日）

コロナ対策として参加者の人数制限で開催された。32チーム164名の参加であった。

④ 第46回走ろう大会（11月28日）

コロナ対策として種目と参加者の人数制限で開催され、147名の参加であった。

- ⑤ スポーツフェスタとして開催予定であった、小学生長縄跳大会、相撲大会、自治会交流種目、スポーツ体験教室は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

4 スポーツ教室

当初7競技15教室を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止又は縮小となり、4団体7教室の開催となった。

5 加盟団体理事長・事務局長会議

理事長・事務局長会議を11月11日（木）開催し、次年度本協会の基本方針や事業計画、事務手続き等の理解を図る目的で開催した。本協会の安定的な体制を図るため妥当な会費について協議した。

6 日程調整会議

加盟団体が計画する大会や講習会等の重複を避け、スポーツ施設（屋内施設、屋外施設）の計画的に有効な活用を図ることを目的に1月22日（土）開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染急拡大により、やむを得ず中止し、書面等での調整を行った。令和4年度もスポーツセンターサブアリーナがワクチン接種会場になっており、加盟団体にはかなり無理をお願いした。

7 スポーツ指導者の派遣

今年度は検証事業として、大谷小学校水泳の授業を温水プールで開催するため運営、指導者派遣等について、教育委員会、健康スポーツ課、水泳連盟、指定管理者、体育協会で協議し準備を進めいたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

8 加盟団体への支援（後援）

加盟団体が行う大会、研修、教室等を後援すると共に、春日市、春日市教育委員会に後援を依頼し、その計画書及び報告書を毎月ごとに取りまとめて提出している。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止やワクチン接種のため、スポーツ施設の利用制限があった。本年度大会、教室等の計画された後援事業364件であったが、実施された事業は249件、中止は115件であった。

9 東京オリンピック・パラリンピック

1年延期されて開催された東京オリンピック・パラリンピックの聖火セレモニー（5月11日）・採火式（8月12日）が開催された。

10 表彰

- (1) 体育協会表彰 本年度該当なし

III 研修会・講習会等の事業

- 1 AED講習会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- 2 スポーツ研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

IV 広報等の事業

1 広報紙『スポーツKASUGA 51号』の発行（年1回）及び市報掲載

スポーツKASUGAは3月末に発行していたが、諸事業の中止や会員募集の市報掲載がなくなり便利帳（2年に1回発行）に代わるため、会員募集の掲載ページを加えて6月に発行した。

2 ホームページの開設更新

新しい情報の掲載を心がけて更新している。より見やすく利用しやすいようなホームページにリニューアルし、令和4年度より新たに開設する。

V 賛助会加入促進事業

関係者の皆さんの協力を得て賛助会員の募集を努め、企業等26団体、個人29名の方々から、スポーツの普及振興のために協賛いただいた。賛助会員には総合スポーツセンター利用券を配付し、スポーツに親しんでいただくようにしている。